

研究情報詳細

【氏名】

竹内 孝治 (たけうち こうじ)

TAKEUCHI Kohji

【所属(職位)】

造形学部建築学科(准教授)

【取得学位】

修士(建築学)

【略歴】

- 2007年3月 愛知産業大学大学院造形学研究科建築学専攻修士課程 修了 修士(建築学)・第5号
1998年4月 東日本ハウス株式会社 営業課(2004年8月まで)
2004年10月 愛知産業大学造形学部建築学科 非常勤助手(2008年3月まで)
2006年6月 名古屋工業大学大学院工学研究科 技術補佐員(2008年2月まで)
2008年4月 愛知産業大学造形学部建築学科 講師
2021年9月 明海大学不動産学部不動産学科 非常勤講師(現在に至る)
2022年4月 愛知産業大学造形学部建築学科 准教授(現在に至る)

【主な担当科目】

住宅プランニング、住宅産業論、建築生産

【主な研究分野】

住宅計画史、住宅産業論、ハウジング論

【所属学会等】

日本建築学会

【主な研究テーマ】

- 1940年代日本における「国民住宅」の住宅像
- 戦後日本における住宅産業ならびにハウスメーカーに関する史的研究
- 戦後教育改革期の小・中学校教科書にみられる住居関連単元の展開

【主な研究・発表等業績】

- 「建築家・内田祥文の「国民住宅」構想に関する研究」、住宅総合研究財団研究論文集、第36号、2010
- 「真鍋博の未来都市観に関する研究—都市居住の新たなビジョン構築に向けて—調査研究報告書」、都市のしくみとくらし研究所、2012
- 「建築史家・関野克の『日本住宅小史』にみられる「国民住宅」論に関する研究」、日本建築学会計画系論文集、第759号、2019
- 「中学校数学科検定教科書『日常の数学』(1950年)における単元「私たちの住居」の成立とその背景」、愛知産業大学造形学研究所報、第17号、2021
- 「日本における工業化住宅の『商品化』に関する構法・生産史研究」、住宅総合研究財団研究論文集、第49号、2023

【社会的活動】

- 岡崎市旧本多忠次邸歴史文化講座講師(近代建築史のなかの住まい)
- 岡崎市民大学講師(住宅金融公庫—戦後の住まいをつくった「鋳型」)

【その他の活動】